

施工上の注意事項

- ①主材は重量の重い特殊原料を配合しているため、必ず使用直前(各工程)に3分以上攪拌機(低速回転)で攪拌して下さい。攪拌が十分でない場合、塗料の効果が低下する可能性があります。
- ②下地調整の工程は塗装工事における責任範囲には含まれません。
- ③気温5℃以下、湿度85%以上の場合は施工を避けて下さい。
- ④降雨、降雪、強風の場合は施工を避けて下さい。
また作業後に、降雨、降雪の恐れがある場合は雨(雪)養生をして下さい。
なお夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合は午後からの作業を中断して下さい。
- ⑤施工後24時間以内に降雨、結露等があった場合、水の影響で色むら、泡等が発生する場合があります。
- ⑥高湿、夜露、朝露、結露、スコール等の懸念がある場合は、日の高いうちに作業を終え、日没までに十分に乾燥をして下さい。乾燥が十分でない場合、垂れ、むら、剥離等を引き起こす原因となりますので注意して施工して下さい。
- ⑦常に結露が発生する地域および時期での施工は避けて下さい。
- ⑧主材を一度に厚塗りしますと塗膜の割れが発生することがありますので、ご注意下さい。
- ⑨一度凍結すると使えなくなります。冬季の管理・輸送にはご注意下さい。
- ⑩材料は0～40℃の直射日光の当たらない屋内に保管下さい。
(施工時には材料の保管所を確保下さい。万一確保できない場合はシート等を被せ保管条件をお守りください。)

安全衛生上の注意事項

1. 取り扱い上の注意

- (1) 取り扱いにはできるだけ皮膚に触れないように、必要に応じて保護手袋、マスク、保護メガネ等を着用して下さい。
- (2) 取り扱い後は、手洗い、うがいを十分に行なって下さい。
- (3) 塗装、乾燥等を行う作業場所では、換気装置を設け、作業中および作業後も十分換気を行って下さい。
- (4) 本来の用途以外に使用しないで下さい。

2. 緊急時および応急処置

- (1) 目に入った場合は直ちに大量の清水で洗い流し、速やかに医師の診断を受けて下さい。
- (2) 皮膚に付着した場合は石鹼を使い洗い流して下さい。必要があれば医師の診断を受けて下さい。
- (3) 誤って飲み込んだ場合は大量の清水を飲み、吐き出した後速やかに医師の診断を受けて下さい。
- (4) ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合はしばらく安静にするか、医師の診断を受けて下さい。

3. 貯蔵上の注意

- (1) 気温が0℃～40℃で直射日光の当たらない屋内に保管して下さい。
- (2) 中身が漏出した場合は乾燥した砂等を散布した後回収するか、ウエス等で拭き取って下さい。
- (3) 子供の手の届かないところに保管して下さい。

4. 廃棄上の注意

- (1) 使用済みの容器および未使用の廃塗材等を廃棄する場合は産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- (2) 本材料を廃棄する場合は地面や排水溝等に流さないで下さい。

※詳細な内容が必要な場合は製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

アドグリーンコート性能・試験内容

■性能表

試験項目	試験結果	備考
容器の中での状態	異常を認めない(かき混ぜたとき堅い塊がなく、一樣になる。)	—
塗装作業性	支障を認めない	—
初期付着力	異常を認めない(クロスカット法)	JIS K 5600-5-6
耐水性	異常を認めない(23℃×7日間)	JIS K 5600-6-2
寒熱サイクル	異常を認めない(50℃×3h/−20℃×3h/20℃×8h×10サイクル)	JIS K 5600-7-4
凍結融解性	異常を認めない(−20℃×15h浸漬/20℃×8h×10サイクル)	—
促進耐候性	異常を認めない(サンシャインウェザーメーター2,000h)	JIS K 5600-7-7

■性状

試験項目	試験結果
外 観	粘滑液体
主成分	特殊変性アクリル樹脂
粘度 (mpa・s30℃)	10,000～20,000 (JIS K 6833)
揮発分	72±2 (JIS K 6833)
比 重	1.48±0.2
PH	6～7
消防法の分類	非危険物

太陽光高反射・遮熱塗料
Adgreencoat® EX
アドグリーンコートEX

取扱い説明書

標準施工仕様

■製品案内：上塗材

製 品 名	荷 姿	標準塗布量(kg/㎡/回)	塗 回 数	塗布面積(1工程あたり)	内 容
Adgreencoat® EX Adgreencoat® EXα	14kg/缶	EX=0.2kg/㎡ EXα=0.15kg/㎡	2	EX=70㎡/缶 EXα=93㎡/缶	水 系 アクリルシリコン樹脂

■製品案内：下地材

製 品 名	荷 姿	標準塗布量(kg/㎡/回)	塗 回 数	塗布面積(1工程あたり)	内 容
アドパーミエイト (非金属用)	14kg/缶	0.1～0.17kg/㎡	1	82～140㎡/缶	水 系 ナノ・カチオン系高浸透形 エポキシ変性エマルジョン
アドウォール (非金属用・壁用)	16kg/缶	0.1～0.12kg/㎡	1	133～160㎡/缶	水 系 特殊ウレタン変性 アクリルエマルジョン
アドソリッド (石綿スレート専用)	18kg/缶	0.1～0.17kg/㎡	1	105～180㎡/缶	水 系 水系無機シーラー
アドマイルドコート (金属用)	16kg/缶	0.12～0.16kg/㎡	1～2	100～133㎡/缶	溶 剤 弱溶剤エポキシ樹脂
アドブラコート (金属用・塩害対策)	15kg/缶	0.12～0.16kg/㎡	1～2	93～125㎡/缶	溶 剤 無希釈1液エポキシ樹脂
アドアスファルトシーラー (防水層専用)	16kg/缶	0.1～0.2kg/㎡	1	80～160㎡/缶	溶 剤 溶剤系湿気硬化型 ウレタンプライマー

施工の区切り

面積が広大な施工

1. 躯体目地または見切りのよい部分を利用し、その部分に沿ってテープ養生し、1スパン毎に仕上げて下さい。
2. 隣接する仕上がり面に施工しないように、逆養生またはあて板養生を行って下さい。
3. 大面積の場合は、設計段階で十分ご確認の上施工して下さい。



NCK 日本中央研究所株式会社

〒135-0064 東京都港区青海2丁目7番4号
TEL.03-3599-0441 URL http://www.nck-inc.com

